

第8次鳥取市総合計画「実施計画」

事業名	林業担い手育成事業
-----	-----------

会計区分	一般会計	実施主体	市
根拠法令等			
ソフト・ハードの区分	ハード <input type="checkbox"/>	ソフト <input checked="" type="checkbox"/>	実施(補助)期間 自 H19 ~ 至 H22

担当部	農林水産部	担当課	林務水産課
担当係	林務係	内線	2617 課 No. 35020
関係課			

総合計画			
基本計画	章名	第3章 交流と文化によるまちのにぎわいづくりと地域を支えるものづくり	
	節名	第2節 地域を支えるものづくり	
	細節名	第2 魅力を秘めた林業の振興	
	施策名	①担い手の育成	該当ページ 147ページ
夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン			
事業区分	新規 <input checked="" type="checkbox"/>	継続 <input type="checkbox"/>	施策No. 32-02-01

【事務事業・第8次総合計画進捗管理】

事業の目的	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考	注意事項
	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容		
○森林施業技術の習得を図り、森林整備の促進を図る。また、合併地域の林研グループの一本化を図る。 ○平成21年度緊急雇用対策により、新規林業就業者4名を雇用し、森林整備を促進する。	・林業教室 4回/年 ・林業振興協議会及び林研グループ活動	・林業振興協議会及び林研グループ活動	・林業振興協議会及び林研グループ活動 ・ふるさと雇用 ・緑の雇用 ・緊急雇用	・林業振興協議会及び林研グループ活動 ・ふるさと雇用 ・緊急雇用		(注1) 事業内容は、①緊急性、②地域の実情、③効果、④熟度、⑤有利財源の確保の観点により、毎年ローリング(見直し)する中で変更していくことがあります。 (注2) 事業費(財源内訳)は、社会経済情勢の推移や行財政改革の推進、中長期的な財政事情などにより、毎年ローリングする中で見直しを行い、当該年度の予算編成で精査することとなります。
事業の概要	○森林所有者の84%が林家(内74%が農家林家であり、農家林家の後継者を育成することが、森林整備にとって重要となる。そのため、林業後継者であり農業後継者でもある山林所有者等を対象とした林業研修会を開催する。 ○平成21年度から新規就業者を雇用し、手入れの遅れた森林の間伐等の森林施業を行い森林整備を促進する。また、新規就業者の家賃助成を行う。					
事業の対象者(交付先)	森林組合、林業振興協議会					
事業費(百万円)	H19決算額	H20決算額	H21決算額	H22予算額	H19~H22合計	
※百万円未満の事業費は、百万円に切り上げています。	1	1	8	8	18	
財源内訳(インプット)	一般財源	1	1	1	1	4
	国庫支出金					
	県支出金			7	7	14
	起債()					
その他()						